

「先生と話そう！」教員の紹介

環境学部



学部長
遠藤由美子
教授
エコハウス
生活環境学



副学部長
根本昌彦
教授
森林資源管理学



石井克典
教授
環境システム学
地球情報学
信号処理



田島正喜
教授
生態・エネルギー・システム論
水素製造システム
バイオマスエネルギー変換技術



浅川滋男
教授
文化遺産学
住環境保全論
建築人類学



小林朋道
教授
動物行動学
進化心理学

住宅内で消費するエネルギーを考えることは身近なことです。しかし、地球環境に大きな影響力を持っています。自然エネルギーを活用する設備と空間設計、エネルギー消費低減のディテールを探求し、住宅の寿命を延ばして活用することにつなげます。

私の関心は森林空間が持つ多様な役割を認識した上で、森林を持続可能な形で利用するための方策を示すことにあります。学生には問題を環境学・生態学的に把握すると同時に、経済学や社会学、政策科学的な面からアプローチすることを期待しています。

人間は自らを取り巻くあらゆる環境との相互作用によって社会的営みを行っています。生物・地球などの自然系システムからモノ・情報・社会などの人工系システムまで、人間の身体や心理・環境適応などに適合する人間中心の環境システムを研究します。

バイオマスなどの再生可能エネルギーを用いた水素製造に関する研究を行っています。水素はCO₂を全く発生することなく使用できるため、環境に優しいエネルギーです。燃料電池自動車の燃料や、発電、熱利用にも使えます。興味深くありませんか？

大学は工学部だったのですが、得意科目は世界史・地理・英語で、長い間文化財研究所で働きました。環境学部の人間環境プログラムには、歴史・考古・地理・民族等の専門家がいます。文系志向の方も安心して受験してください。

環境問題の改善のためには、様々な学問分野の研究、実践が必要です。4年間の学修で、環境問題に、理論的、実践的にぶつかることを通じて、自分の問題解決能力全体を高めて社会の様々な分野で活躍してもらうことを期待します。



人間形成教育センター
副センター長
荒田鉄二
教授
環境哲学
文明論
持続性論



人間形成教育センター
副センター長
吉永郁生
教授
海洋微生物学
微生物生態学



張漢賢
教授
都市計画学
人間居住論



中治弘行
教授
建築構造
耐震構造
木質構造



金相烈
教授
廃棄物工学



笠木哲也
准教授
植物生態学
送粉生態学

持続性問題という文明の危機を克服するには、危機の状況を正しく診断すること、その根本原因を明らかにすること、そして危機の状況と根本原因を踏まえたうえで解決策を探ることが必要です。共に学び、説得力のある解決策を提案していきましょう。

海の生態系は地球環境に大きな影響を及ぼしています。そして海の生態系は、植物プランクトンなどの微生物が主役です。陸地に住む我々にはなじみが薄い海からの視点、そして微生物の視点から、これからの地球環境を考えてみませんか。

産業革命時代、先進国、途上国の都市居住問題・住環境整備について学び、徒歩で生活できるコンパクトシティの原型、職住一体を可能にする空間を持つショップハウス街区などをを通して、長く使い続けられる都市生活空間の形成、仕組み、継承を行っています。

日本には、古くから身近な材料として木材など自然にある素材を活用して、居住環境や生活に必要なものを育んできたという歴史があります。建物を構成する材料の木と土、それに必要な大工・左官技術、構造物の耐震安全性に関する研究を行っています。

陸上植物の7割は送粉（花粉媒介）を昆虫に依存しています。そこで、送粉昆虫の種類や行動に着目しながら、植物の生態的特性や交配システム進化について研究を進めています。まずは野外にて、植物や昆虫の種名を覚えることから始めましょう。



門木秀幸
准教授
環境分析
廃棄物・リサイクル工学



加藤禎久
准教授
緑地計画学
エコロジカル・ブランディング
グリーンインフラ



太田太郎
准教授
水産資源生物学
漁業制度
地域連携



山本敦史
准教授
環境化学
分析化学



戸苅丈仁
准教授
水処理
汚泥処理
水質保全下水道工学



柚洞一央
准教授
地理学
ジオパーク
ジオツーリズム
地域づくり

廃棄物のリサイクルを研究しています。廃棄物には環境へのリスクだけでなく、様々な資源が眠っています。リサイクルの研究は宝探しのようですが、探し出していく利用する、そのための技術や方法と一緒に考えていきましょう。

豊かな鳥取の自然の中で沢山の経験を積みながら、楽しく学んでいきましょう。私は海や川をフィールドとした研究をしていますが、解らないことが山積み。新発見の喜びを分かちあいましょう。

豊かな鳥取の自然の中で沢山の経験を積みながら、楽しく学んでいきましょう。私は海や川をフィールドとした研究をしていますが、解らないことが山積み。新発見の喜びを分かちあいましょう。

皆さん「健全な物質循環」という言葉を耳にしたことがありますか？環境分野において近年重視されているキーワードです。一緒に環境や暮らしの中で起こっている様々な物質の動きを調べてみませんか？普段の景色が違って見えるでしょう。

「普通」ってなんでしょう。場所が変われば、「普通」も変わります。場所の比較から、地球の気持ち、人の気持ちを考えています。ブラタモリのように、地域を描く力を身に付けてください。



佐藤伸
准教授
バイオマス変換学
応用微生物学



角野貴信
准教授
土壤学
生態系生態学
生物地球化学



徳田悠希
准教授
地質学
古生物学



重田祥範
准教授
局地気象学
生気象学
環境工学
地学教育



甲田紫乃
講師
エネルギー科学
グループ・ダイナミックス
環境社会心理学



山口創
講師
農村計画学
農業経営学

微生物は私たちの身近にたくさんいます。そのチカラを利用して未利用資源を有益なものに変換する研究に取り組んでいます。最近、ゴムを分解するキノコを鳥糞で見つけました。このキノコの力が廃ゴムの再資源化に役立つのではないかと期待されています。微生物のチカラを活かして新しいモノを生み出す研究に一緒に取り組んでみませんか？

土壌がその母材である岩石などから生成するスピードに比べ、人が利用して劣化してしまう速度があまりにも速く、そのアンバランスが問題になっています。いかにすればそのバランスを回復し、維持し続けられるのか、一緒に考えてみませんか？

現在の地球環境の成り立ちを理解し、未来の環境を予測するために、過去を知る必要があります。私は化石や地層を調べることで、大地に刻まれた地球の歴史を読み解いています。一緒に地球環境の過去と未来を考えてみませんか？

私たちは様々な大気環境の中で生活しています。周囲を取り巻いている大気の温度（気温）は測定することができます。気温を測ってみたい人、そして大気の流れ（風）を見てみたい人、私と一緒に多彩な気象観測を楽しんでみませんか？

当事者と研究者との協同的実践による活動を通して現状を改善する研究を、様々な分野（環境活動、環境教育、環境芸術など）で、学際的に研究しています。現在の農村には、解決すべき課題が山ほどあります。一緒に20年後、30年後の農村をデザインします。



前田哲雄
教授
道徳教育
学校経営



川口有美子
准教授
学校経営学
教育行政学



千代西尾祐司
教授
学習指導
ICT活用による教材開発



藤田恵津子
准教授
臨床心理学
発達心理学

教職は子どもと僕（とも）に学び俱に進むやりがいのあるものです。本学においても、中学・高校（理科）の教員免許が取得できます。教育の世纪と言われる今、本学で学びそれを学校教育で活かしてみませんか？

「学び」というものの考え方が変わってきています。「教え・教えられる」という姿から「学ばせ・学ぶ」という、学ぶ人が主体となる学びを作るために多様な意見を学びます。IT端末も学びの道具として使い、より良い学びを作るために、いろいろな方法と一緒に考えましょう。

カウンセリングにおいて、語りのプロセスが「こころの回復」に寄与することを研究しています。また、「こころ」の健康に関する心理教育は、カウンセリングと同様に大切なことです。現在、学校園や社会人向けの研修などで取り組んでいます。

環境学部

経営学部



学部長
吉田高文
教授
経営財務論
企業経済論



副学部長
竹内由佳
准教授
マーケティング
消費者行動
流通



矢野順治
准教授
金融論



柳年哉
教授
会計学
財務会計
監査論
(内部統制監査)



齊藤哲
教授
プロジェクト管理
経営工学

経営で学ぶことによって、様々な学問分野の研究、実践が必要です。4年間の学修で、環境問題に、理論的、実践的にぶつかることを通じて、自分の問題解決能力全体を高めて社会の様々な分野で活躍してもらうことを期待します。

経営を学ぶことで、様々な学問分野の研究、実践が必要です。4年間の学修で、環境問題に、理論的、実践的にぶつかることを通じて、自分の問題解決能力全体を高めて社会の様々な分野で活躍してもらうことを期待します。

皆さんはこれから経営の勉強をしてみようかと考えられています。現実の経営の世界で、金融の問題は地味ですが大変重要なものです。知らない人はいないと思われるFANG（Facebook, Amazon, Netflix, Google）等の現代を代表する企業の多くは企業金融の部分でも革新を起こしているのです。このようなエクイティングな金融の世界を学んでみませんか？

企業活動の成果は財務数値により表現されます。財務数値を作成する人・利用する人たちにとっては、会計知識は必修です。また、会計知識は、経済を深く理解することにも役立ちます。本学で会計の基礎から勉強しましょう。



中山実郎
教授
民法
企業法
消費者法他



人間形成
教育センター長
今井正和
教授
情報の収集と蓄積
可視化



染谷治志
教授
情報システム学
システム工学



齊藤明紀
教授
情報工学
情報倫理
インターネット運用技術



磯野誠
教授
マーケティング
新製品開発
ブランド
デザイン

大学は学びや研究の場であるとともにたくさんの友と出会い場でもあります。勉学や課外活動そして学友との語らいに充実した学生生活を過ごしてください。私も皆さんの応援団として精一杯サポートします。

皆さんの夢は何ですか？大学は自分の夢を実現するための通過点だと思います。人生の夢を見つけるために必要な知識を身に付けて、それを基にして新しい、一生豊かにする「いいね！」をデザインしています。

観察を通じた仮説構築と検証を重視したシステム思考アプローチで、私たちの身の周りにある「はなし？」を分析・理解し、社会生活をより安心・安全・豊かにする「いいね！」をデザインしています。

コンピュータシステムの運用管理に関する研究をしています。講義はインターネット、コンピュータの基礎、情報倫理を担当しています。今やIT活用は現代の経営の重要な課題です。情報システムの活用能力や自己制御力をぜひ身に付けてください。



石川真澄
教授
公共政策
経済政策
環境経済



西村教子
教授
人口経済学
開発経済学



相川泰
教授
東アジア国際関係
民間非営利環境協力



光山博敏
教授
技術経営
技術戦略
イノベーション戦略



俞成華
教授
経営学
(人的資源管理論、国際経営論)

企業活動を取り巻く経済全体の動きを読むために必要な「マクロ経済学」や現在のわが国の経済の姿と直面する課題について考える「日本経済論」などの講義を担当しています。経済と併せて学ぶことで経営学の理解も深まることであります。

</